



今回の児童・生徒のコーナーは、南条小学校の児童の作品を紹介します。

(敬称略)



1年 はせがわ まなぶ

たかおに

きのう、たかおにをしました。二ねんのたかひろくんが、おになりしました。ぼくちのそばまできたら、だいちやんが、「ワンワン。やらしてよ。」って、はしってきました。だから、だいちやんをおににしました。だいちやんは犬だから、かけあしがはやいです。ぼくも、たかひろくんも、あつというまにおになりました。



2年 すず木 さとし

ひみつきち

ひみつきちをつくりました。ただしと、ぼくとでつくりました。夕がた少しくらくなるまでやりました。いたや、しょうゆのはこをたくさんつかいました。おかあちゃんが、「ただし、どこにいる。」と、大声でいったので、ぼくたちは、「しずかに、しずかに。ただしは、ひみつきちにいる。」と、いって、すわってかくれていました。すつごくおもしろかったよ。



2年 かすみ なほ

かいじゆう

外は、ザーザー雨だからまさひろとわたしは家の中。「つまらないよう。」と、どなたたらおしいれからかけぶとんのシッポが出てきたのわたしは「かいいゆうだぞ、かいいゆうだぞ」

つて、まさひろをおいかけた。まさひろも、わたしも、とつてもとつてもたのしかったよ。雨の日は、かいいゆうが いいね。



3年 すごう あきこ

水えいけんてい

今日は水えいけんてい日。わたしは、ことし六級をうける。

朝元気よく家をでたけどしんぞうが「ドキドキ」なっている。

ふえがなったいっしょうけんめいおよいだ。あと十五メートルだ。もう少し、もう少しと考えていっしょうけんめいおよいだ。頭がごとつぶかった。やったーあ、二十五メートルおよげたぞ。

ひかり俳壇

旅立ちの眉より細き朝の月

越川せつ子

御手洗の杓のかわきて神の留守

鈴木 都根

返り花老人ホームの庭木にも

大木静波子

冬耕の畑を啄む村雀

伊藤 幸枝

紫陽花のまりとならざり返り花

越川 雪枝

返り咲く蔓ばらひそと庭隅に

伊藤 定男

参道に散り敷く紅葉踏み行けり

藤代 敏子

冬眠の虫の棲に鋏を打つ

椎名 カツ

束の間の留守に舞い込む落葉かな

土屋 好

返り花今日より「老い」を禁句とし

椎名しげる